



平成30年11月29日

各位

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 代表者 取締役社長 高橋 武治
 (コード番号 1994)
 問合せ先責任者 執行役員管理部長 市川 尚
 (TEL 03-3271-1711)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年2月9日に公表した業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	1,250	1,290	850	97.31
今回修正予想(B)	6,400	650	750	550	62.96
増減額(B-A)	△1,600	△600	△540	△300	
増減率(%)	△20.0	△48.0	△41.9	△35.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年12月期)	7,763	1,144	1,259	771	88.27

平成30年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	1,290	850	97.31
今回修正予想(B)	6,400	850	550	62.96
増減額(B-A)	△1,600	△440	△300	
増減率(%)	△20.0	△34.1	△35.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年12月期)	7,692	1,143	771	88.27

修正の理由

(1) 連結業績予想の修正

PCカーテンウォール事業において、当社製造の外壁パネルは、建物に取り付け終わった段階で売上計上となりますが、昨今の建設ラッシュの影響で鉄骨をはじめさまざまな部材の供給遅れにより、建設現場の工期に遅れが出てきております。それにより、当社の外壁パネルの取付、および売上計上も先送りとなる傾向が強まっており、売上高は、今期に見込んでいた工事の完成が大型案件を含めいくつか来期にずれ込むことにより、予想を下回る見込みです。なお、当期の売上減少分は来期の売上に計上となる見込みです。

営業利益は、売上が予想を下回ることを主因に、人手不足や部材の供給不足等の影響で工場の生産に関わる労務費や資材調達費、取付に関わる外注費等さまざまなコストが上昇したことも加わり、予想を下回る見込みです。営業利益の減少により、経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益も予想を下回る見込みです。

(2) 個別業績予想の修正

連結業績と同様の理由で、売上高・利益とも予想を下回る見込みです。

なを、配当予想につきましては前回予想からの変更はありません。

以上